

<副業プロ人材を活用した課題解決事業（新規事業創出支援事業／通称 C-BID）について>

1 事業概要

専門スキルを有する副業プロ人材（専門分野において豊富な経験を持ち、優れたビジネススキルを持つ人材）とマッチングを行い、副業プロ人材が新規事業展開等を支援します。

さらにC-BID事務局が、人材とのマッチングに当たり、必要な人材を獲得するための経営課題の整理や定期的な進捗確認を行い、プロジェクトをサポートします。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/sangyo/new-business.html>



2 第6期（令和7年度）採択者（代表者敬称略）

会社名／代表者／本社所在地	事業内容	事業展開等のテーマ
 株式会社Eプラン 代表取締役 松澤 民男 (本社 船橋市高瀬町)	強アルカリ電解水スーパーアルカリイオン水の関連機器等の開発製造	強アルカリイオン水生成機の展開促進に向けた事業化計画立案
 株式会社クオンタムデータ 代表取締役社長 長迫 勇樹 (本社 中央区亥鼻1丁目)	量子コンピュータでも解読困難な独自の量子暗号通信技術の開発	最先端量子暗号化技術の社会実装に向けた事業化・資金調達戦略立案
 株式会社ソレアド 代表取締役 里見 友梨 (本社 中央区松波4丁目)	キッズドレスブランドの企画・製造・販売及びフォトスタジオの運営	フォトスタジオ・子供用レンタルドレス事業のASET活用及びマーケティング戦略立案
 株式会社 トリプレックスセラピューティクス Triplex Therapeutics 代表取締役 矢野 隆光 (本社 美浜区中瀬1丁目)	筋ジストロフィー及びミトコンドリア病の治療薬の研究・開発	タンパク質定量キットの事業化戦略立案
 株式会社NIKKOH TRADING 代表取締役 陳 国雄 (本社 稲毛区長沼町)	日本産食品や中国物産等の輸出入卸売、EC 運営支援や日本進出支援など幅広い国際取引業務の展開	高齢者市場向け新規事業計画のブラッシュアップ
 株式会社Les Echos 代表取締役 木村 一雄 (本社 群馬県太田市大原町)	薪やバイオエタノール等を燃料とするデザインストーブを開発・設計	焚き火台の市場展開促進に向けた提供価値のブラッシュアップ

3 C-BID事務局による伴走支援について

(1) 副業プロ人材とのマッチング支援

- ア ヒアリングを行い、経営課題を整理し、新規事業展開等に必要の人材を分析
- イ 求人票作成をサポートし、人材データベースで求める人材を募集
- ウ 新規事業展開等のプロジェクトメンバーとして獲得する人材をマッチング

(2) プロジェクトの進捗管理サポート

- ア 副業プロ人材と採択者（審査を通過し本事業に参加する企業）でプロジェクト計画書を作成
- イ プロジェクト計画書を基に、定期的に進捗管理を行い、プロジェクトをサポート
- ウ プロジェクト業務管理ツールを提供

## <千葉市アクセラレーションプログラム (C-CAP) について>

### 1 事業概要

事業成長を目指す市内のスタートアップ企業に対して、5カ月間の個別メンタリングによるコンサルティングや、業界知見を持つ支援者による課題解決講座などを、短期間に集中して提供します。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/sangyo/c-cap.html>



### 2 第6期（令和7年度）採択者（代表者敬称略）

事業成長コース（6者）

会社名／代表者／本社所在地	事業内容
 株式会社 <sup>イツモ</sup> itsumo 代表取締役 <sup>ごとう だいすけ</sup> 後藤 大介 （本社 美浜区中瀬1丁目）	小中学生の勉強を、より自然で楽しく、未来につながるものにするオンライン共修空間の提供
 株式会社 <sup>ジェネライズ</sup> Generize 代表取締役 <sup>ほそかわ じゅんいち</sup> 細川 淳一 （本社 中央区弁天2丁目）	遺伝性疾患診断のための遺伝子検査とゲノム配列解読による医療への応用と研究
 株式会社 <sup>つなぐ</sup> つなぐファーム 代表取締役 <sup>はぎわら りょう</sup> 萩原 領 （本社 稲毛区弥生町）	営農型太陽光発電の畑で、企業研修や教育の場を提供する事業「体験するエネルギー農園」の展開
 東京ドローンプラス株式会社 代表取締役 <sup>さた だい</sup> 佐多 大 （本社 中央区都町2丁目）	農業用スマートロボットの開発・販売、フィジカル AI 活用による次世代スマート農業技術の展開
 <sup>ピシアス テクノロジーズ</sup> PITHIAS Technologies 合同会社 代表社員 <sup>かげうら せいいち</sup> 影浦 正一 （本社 美浜区真砂2丁目）	あらゆる文書を構造化・資産化し、組織のデータドリブン経営と成長を加速する AI プラットフォーム
 <sup>ミーンズ ラボ</sup> MEANS Lab 代表 <sup>おかだ しゅんぞう</sup> 岡田 駿三 （法人設立前）	育児世帯の孤立（孤育て）を解消する、次世代型 AI 子育て支援プラットフォームの開発

### 3 採択者向け短期集中的な経営支援について

#### (1) 個別ハンズオン支援

専属のアクセラレーターが適切なアドバイスを行い、経営課題の解決、事業成長に導きます。

また、適宜、外部専門人材（メンター）からのフィードバックの機会提供や、ビジネスマッチングのサポートを行います。

#### (2) 課題解決講座

各分野の知見者による、事業成長に必要な知識を習得できるセミナーを開催します。

#### (3) 成果発表会

ブラッシュアップしたビジネスモデルを発表し、大企業との共創、金融機関等からの資金調達、メディア掲載等の支援獲得を目指します。

### 4 プログラム期間中の支援例

(1) 事業計画および金融機関や投資家からの資金調達に関する政策の策定や活動の支援

(2) 市内外の行政機関・民間企業等、実証実験先や販売先への提案支援

(3) ビジネスモデルのブラッシュアップや先輩起業家、専門家との情報交換機会の提供

※詳細な支援内容や実績については、市ホームページに掲載しています。

## <千葉市イノベーション拠点認定事業について>

### 1 事業概要

当事業は、イノベーション創出に資する取り組みを行う市内のコワーキングスペースやレンタルオフィスを認定し、本市経済の活性化やイノベーション創出の機運醸成を図ることを目的とし、令和5年度から実施している。また、認定後1年間にイノベーション拠点として活動する上で係る費用（整備・改修工事費、イベント実施に係る費用、コミュニティマネージャー人件費等）に対して補助金を交付する。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/sangyo/innovation.html>



### 2 認定施設（代表者敬称略）

認定施設名／運営事業者名／代表者	施設の概要
 <p>【認定施設名】 TENT 幕張（千葉市美浜区） 【運営事業者名】 ステップチェンジ株式会社 代表取締役 <small>まつむら なおすけ</small> 松村 直輔 ※令和5年度認定</p>	<p>60席以上のコワーキングスペースの他、シェアキッチンを有している。また、「幕張ベイパーク」内に位置していることから、地域コミュニティづくりに寄与しながら持続可能な住みよいまちづくりに参画し、各種交流イベントの開催やビジネス関連情報の受発信をしている。</p>
 <p>【認定施設名】 幕張ビジネスポート （千葉市美浜区） 【運営事業者名】 株式会社 Buil-net フロンティア 代表取締役 <small>くまもり かつみ</small> 熊森 克己 ※令和5年度認定</p>	<p>施設全体の面積が広く、ビジネスのフェーズや規模感に応じた段階的なプランが用意されている。さらに、利用者同士の交流や協力も促し、お互いのビジネスの成長を支援している。「幕張テクノガーデン」の認知度の高さも利用者にも選ばれる理由の1つとなっている。</p>
 <p>【認定施設名】 オフィスサービス USP （千葉市美浜区） 【運営事業者名】 株式会社 USP 代表取締役 <small>しょうりき ゆうこ</small> 正力 裕子 ※令和5年度認定</p>	<p>幕張新都心の中心地、ワールドビジネスガーデン2階に、12室の完全個室のレンタルオフィスと2室の会議室、コワーキングスペースを備えている。顧客に合わせたきめ細やかなサービスで、個人から大企業まで様々な立場でビジネスに関わる方々に、安心感のある快適なワークスペースを提供している。</p>
 <p>【認定施設名】 <small>チバラボ</small> CHIBA-LABO（千葉市中央区） 【運営事業者名】 公益財団法人千葉市産業振興財団 理事長 <small>まつど としかず</small> 裕戸 利一 ※令和6年度認定</p>	<p>創業者の育成に重点を置き、ビジネスアイデアの段階から、1人でも比較的容易に起業できるよう、オープンスペースとしている。また、他の入居者との交流や、産業振興財団のコーディネーターによる指導・助言を得ることができる。</p>

### 3 主な認定要件

#### (1) 運営面

- ア 3年間の事業計画を市に提出し、その計画に沿った運営を行うこと。
- イ 1日当たりの利用者数が、直近6カ月平均で10人を超えていること。
- ウ コミュニティマネージャーを配置している（または1年以内に配置予定）こと。
- エ イノベーション創出に資する交流イベントを定期的で開催すること。 など

#### (2) 施設・設備面

- ア 1年以上の運営実績（または3年以上の他施設の運営実績、イノベーション創出に関する事業実績）を有する施設であること。
- イ 収容人数10人以上のコワーキングスペースまたはイベント・セミナースペースを有し、施設全体の有効面積が100㎡以上であること。 など

### 4 認定のメリット

- (1) 市の認定施設として、利用者等へ訴求可能
- (2) 他のイノベーション拠点との「拠点を越えた交流」を利用者に提供
- (3) 拠点整備・運営に係る経費の補助（上限250万円、補助率50%）

## ＜千葉県事業について＞

### 1 千葉県スタートアップ総合支援拠点事業

様々な悩みを抱えるスタートアップのモチベーション向上や、成長に必要な知識・ノウハウの習得、参加者同士の自発的な連携など、スタートアップの成長につながるためのコミュニティ形成を図ることを目的として、スタートアップ、大企業、投資家などによる交流イベントを県内3カ所（千葉市・柏市・木更津市）で定期的を開催するもの。

【URL】 <https://chiba-startup.jp/>



### 2 千葉県オープンイノベーションプログラム

新ビジネス創出や自社課題の解決に取り組む千葉県内企業と全国の企業等とのマッチングおよび事業共創を伴走支援するもの。

【URL】 <https://chiba-startup.jp/openinnovation>

